



## 体育・保健体育に関することは… 体育指導センター



昭和43年に開設した「県立体育センター」が、令和2年に名称を「県立スポーツセンター」と変え、県民の総合的なスポーツ推進拠点として新たに整備されました。その際、従前の県立体育センター研修指導班が、県立総合教育センター体育指導センター指導研究課となり、引き続き教員の研修や授業研究等を担当しています。

### 【主な業務内容】

#### ●教員研修

教職経験に応じた基本研修や教職としての専門性を高める研修など、体育・保健体育に関する各講座を企画・実施しています。

#### ●授業づくりに役立つ資料等の作成・提供

体育・保健体育の授業づくりに役立つ指導資料を作成し、ホームページに掲載しています。多くの学校で活用していただきたいと思います。

**小学校の先生のための**  
**体育科授業づくりハンドブック**  
～授業設計力向上に向けて～  
令和2年 10月  
神奈川県立総合教育センター  
体育指導センター

**中学校の先生のための**  
**保健体育科授業づくりハンドブック**  
～授業設計力向上に向けて～  
令和3年 3月  
神奈川県立総合教育センター  
体育指導センター

**高等学校の先生のための**  
**保健体育科授業づくりハンドブック**  
～授業設計力向上に向けて～  
令和5年 1月  
神奈川県立総合教育センター  
体育指導センター

↓関連ページはこちらからどうぞ↓



#### ●調査研究

体育・保健に関する研究や、児童生徒の体力・運動能力調査など、体育・保健体育の授業改善に資する調査研究を行っています。

令和6年度スポーツ庁委託事業 令和の日本型学校体育構築支援事業

**共に学び共に育つ  
体育授業の実現に  
向けた調査研究**  
-高等学校2校の実践事例-

↓関連ページはこちらからどうぞ↓



#### ●体育・保健体育に関する総合コンサルティング

カリキュラム・コンサルタント事業の一環として、体育・保健体育に関する授業研究会や教員研修会等に講師を派遣しています。



# 教育図書室 新着図書のお知らせ

教育図書室では、当センターの指導主事から推薦図書を募り、授業や研修、相談などに活用できる書籍を配架しています。今年度新たに追加された書籍を一部紹介いたします。

## いちばんやさしいCanva教育版の教本 人気講師が教える学校で役立つ時短デザイン

坂本 良晶他 インプレス(2025) 374.3-S

本年度よりCanvaの利用が神奈川県でも可能となりました。授業現場での活用や校務での活用など、学校で役立つヒントがわかりやすく紹介されています。

## 私たちの「インクルーシブ学級」を語り合おう

阿部 利彦他 東洋館出版社(2025) 378-A

すべての子どもが、等しく学びの機会を得られる教室。それは私たち教育者が追い求める理想であり核心です。インクルーシブ学級の課題や可能性を様々な角度から知ることができます。

## 特別支援教育の基礎・基本 第4版

(独)国立特別支援教育総合研究所

ジアース教育新社(2025) 378-K

5年ぶりの改訂であり、最新の基本理論、制度の変遷等、特別支援教育に係る必携の一冊です。特別支援教育関係者に留まらず、教育に関わる多くの皆様に活用いただけだと思います。

## 自己調整学習チェックリスト リストを用いた授業実践30

木村 明憲 さくら社(2024) 375.2-K

自己調整学習を校内研究のテーマにしている学校が増えており、子どもたちの主体性を育む、これから新しい授業の実現に向けて参考となる一冊です。

その他新着図書は、5階教育図書室の「新着コーナー」に配架しています。図書検索システムからも確認できます。

図書検索システム⇒



**授業UD新論 UDが牽引するインクルーシブ教育システム** 菊池 哲平 東洋館出版社(2024) 378-K  
通常学級における授業のユニバーサルデザインの取り組みを軸に、これまでの日本のインクルーシブ教育の進展を整理し、今までの成果と課題を分析し、今後のインクルーシブ教育システムの構築をより確かなものにしていくための理論的枠組みが提示されています。

## 日本史教科書検定三十五年 教科書調査官が回顧する

照沼 康孝 吉川弘文館(2025) 376.9-T

教科書として適切かを調査する検定現場の実態や文科省の内実、検定関係文書の存在を初めて公にした、元教科書調査官の回顧録。神奈川県教育史（戦後編）の参考となる研究書。

## 子どもから大人への発達精神医学 神経発達症の理解と支援（新訂増補）

本田 秀夫 金剛出版(2025) 493.937-H

「神経発達症の子どもたち」はどう育っていくのか。「発達精神医学」の視点から、30年以上にわたる著者の実践をもとに生み出された、真に役に立つ臨床知見が多く紹介されています。



## 総合教育センターのK-roomを知っていますか？

### Q1: K-roomって、どういうことをやっているの？

集団参加、社会参加に向けた準備や経験を積み重ねていきたいと思う高校生や高校生年齢の方のための部屋です。“神奈川“や”高校生“が連想されるKをとて「K-room」という名前がついています。

県立総合教育センターの7階で開室しています。

※詳しくは、リーフレットをご覧いただくな。

下記連絡先へお問い合わせください。 【リーフレット】



### Q2: 具体的にはどのような活動をするの？

- ・学習課題やレポート課題に取り組む
- ・進路（大学・専門学校・仕事など）について調べる  
→スタッフとのやり取りを通して、自分に合うやり方や考え方を知ったり、達成感を得たりしていくことを大切にしています。
- ・同世代と交流する  
→スタッフが間に入ることで、安心して参加できる環境を作っています。同世代との関わりを通して、「お互いの考えを伝えあう体験」などを増やしていくことを目指しています。



### Q3: どのように申込みすればいいの？

保護者からの申込みが必要です。

学校から保護者へK-roomの紹介をされる際は、事前にご連絡ください。

【連絡先】教育相談課 0466-81-8521



教育相談課 キャラクター  
オカゲさん